

# 学校法人比治山学園中期計画

平成27年9月15日  
学校法人比治山学園  
※平成31年2月8日（ローリング）

## 1 はじめに

### (1) 策定に当たって

学校法人比治山学園は、昭和14年創立の広島昭和高等女学校に発し、平成31年には創立80周年を迎えます。この間、建学の精神に基づいて、「悠久不滅の生命の理想に向かって精進」し、社会の発展に貢献できる人材養成を行って参りました。

本計画は、このような伝統と歴史を有する本学が、少子化などの厳しい環境が続く中で、引き続き「選ばれ続ける私学」となり、社会の要請や期待に応じて持続的に発展をしていくため、財政基盤の安定を図りながら、中・長期的な見通しに立った明確なビジョンと実行計画を定めたものです。

本計画の実施に当たっては、定期的に進捗状況を把握して、必要な修正を加えるとともに、全体見直しも併せて行なって参ります。

本学園の総力を挙げて本計画の目標達成のために努力をして参ります。

なお、本計画の中で使用する設置学校名等の略称を次のとおりとします。

(設置学校名等)	(略称)
比治山学園法人事務局	: 法人事務局
比治山大学	: 大学
比治山大学短期大学部	: 短期大学部
比治山女子中学・高等学校	: 女子中学・高等学校
比治山大学短期大学部付属幼稚園	: 付属幼稚園

### (2) 計画期間

平成28年度（2016年度）～平成33年度（2021年度）

計画期間は、中期的展望に立ち、PDCAサイクルをきちんと回して、実行性のある計画とするため、前期3年間、後期3年間の6年間とします。

## 2 学校法人を取り巻く諸情勢の変化

実効ある中期計画を策定するためには、学校法人を取り巻く諸情勢が予想を超える速度で移り変わる中で、その変化を踏まえるとともに、時代潮流の方向性を見極めながら、中長期的展望を持って機動的に学園の将来を切り開いていく事業の展開を強く企図していくことが求められます。

このため、次のとおり時代の流れをとらえたうえで、各部門においてそれぞれの中期計画を策定しました。

### (1) 少子高齢・人口減少社会へ

少子高齢・人口減少社会へ移行し、各学校段階への入学対象年齢人口の減少と少子環境によって、周囲や当事者の意識が変容し、次代の社会を担う人づくりの重要性が高まっています。

### (2) 地域社会・家族の変容

地域共同体の崩壊や核家族、ひとり親世帯などの家族形態の変化によって、人間関係の希薄化、地域・家庭の教育力の低下、社会的なモラルの低下がみられる一方で、インターネットを通じた新たなコミュニティが形成されています。

### (3) 社会格差の増大

インフォーマルな社会保障（地域・企業等）が失われるとともに、経済格差の進行による教育格差や社会の不安定化が進んでいます。

### (4) 産業構造・雇用の変化

日本経済の国際競争力が低下するとともに低成長化し、サービス産業従事者の増加などの産業構造が変化するとともに、非正規雇用の増加等による企業の人材育成機能が低下してきています。

### (5) グローバル化の進展

国際競争の激化に伴って、人モノ金の国際的な流動化に拍車がかかり、知識・頭脳の獲得競争の激化や企業の採用活動のボーダレス化などが進んでいます。

### (6) 情報通信技術の進展

情報通信技術の進展により、地理的環境にかかわらず必要とする情報の迅速な入手や、双方向での通信が可能となっています。

この技術は、教育指導の場面での学習素材を豊かにし、子供たちの興味や関心を広く豊かにすることに大いに役立ち、また、情報通信ネットワークの活用によって、学校に必要な情報の収集、情報交換等の適時な活用など、学校運営の改善・充実への寄与度が非常に大きいと言われています。

## 3 建学の精神等と学園運営の基本的考え方

### (1) 建学の精神

#### 【建学の精神】

#### ～親心に応えて～ 悠久不滅の生命の理想に向かって精進する

この建学の精神・理念は、広島昭和高等女学校(昭和14年設置)第三代国信玉三校長の教育理念に基づくものです。人間の生命の尊厳性と永遠性を基底として、現在を生きる私たち人間の生命は、久遠の過去から連綿と現在に至っていることに感謝し、これを未来永劫に向上発展させるべく、現在を精一杯生きるように精進する人間を育てたいという願いを表すものです。

### (2) 学園の設立目的

#### 【学園の設立目的】

#### 憲法、教育基本法及び学校教育法に従い、悠久不滅の生命の理想に向って精進する豊かな愛情と科学的知性をそなえた心身共に健康な人間を育成する

この学園の設立目的は、本学園の根本規則である寄附行為に定めてあります。

### (3) 学園運営の基本的考え方

公教育の一端を担う比治山学園は、教育機関として、建学の精神と学園の設立目的を学園運営の目的とし、地域を原点とする社会に貢献することを基本的考え方とします。

## 4 中期計画の構成

本中期計画の構成は次のとおりです。

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 はじめに<br>(1) 策定に当たって (2) 計画期間 |
| 2 学校法人を取り巻く諸情勢の変化              |

3	建学の精神等と学園運営の基本的考え方 (1) 建学の精神 (2) 学園の設立目的 (3) 学園運営の基本的考え方
4	中期計画の構成
5	各部門のビジョン (概要) (1) 法人事務局 (2) 大学 (3) 短期大学部 (4) 女子中学校・高等学校 (5) 付属幼稚園
6	各部門の中期計画 (1) 法人事務局 (2) 大学 (3) 短期大学部 (4) 女子中学校・高等学校 (5) 付属幼稚園
7	中期財政計画 (策定方針と概要)
8	中期財政計画

## 5 各部門のビジョン (概要)

法人事務局、大学、短期大学部、中学校・高等学校、幼稚園の各部門の本計画期間で目指すべき姿 (ビジョン) は、次のとおりです。

### (1) 法人事務局

理事会が、そのガバナンス機能を適切に発揮し活性化し、評議員会が、諮問機関としての役割を適切に発揮し、活性化しています。

各部門が、部門ごとの責務を自覚したマネジメントが実現しているとともに、学校法人として統一感・一体感を持ったマネジメント機能が向上しています。

開学80周年記念事業が円滑に実施され、新たに90周年に向けた取組がスタートしています。

### (2) 大学

学生が能動的に学ぶ「卓越した教育」の地域における高等教育拠点となります。

広くて深い教養に裏打ちされた豊かな人間性を培い、汎用的能力 (自立・想像・共生・創造) を育み、グローバル化し急激に変化する21世紀に求められる異文化対応力を身に付けさせ、地域や世界の発展に貢献できる幅広い職業人及び専門知識を生かした専門職業人として、中核的人材を育成します。

### (3) 短期大学部

学生が能動的に学ぶ「卓越した教育」の地域に密着した短期高等教育機関の中核的拠点となります。

広い教養に裏打ちされた豊かな人間性を培い、汎用的能力 (自立・想像・共生・創造) を育み、地域に求められる職業的専門性を身に付けさせ、実践力を高めていくことのできる職業人材を育成します。

### (4) 女子中学校・高等学校

生徒の学力を着実に伸ばし、高い進路目標を達成しています。

学習活動、部活動、学校行事等を通じて、自らの力で人生を切り拓き、豊かな感性と感謝の心を兼ね備えた女性を育成しています。

比治山の女子教育のブランドイメージが高まり、生徒、保護者、教育関係者から信頼され存在感のある学校になっています。

中期収支見込みの黒字化に向け、経営改革の取組を着実に進めています。

### (5) 付属幼稚園

先進的な教育・研究を実践するとともに、学生の実習と多様な研究協力 の場を提供しています。

子育て支援事業を充実させ、地域になくてはならない園へと発展しています。

安心・安全、自然環境豊かな幼児教育の場として相応しい環境づくりが進んでいます。

定員確保に努め、財政基盤を確立に向けた取組が着実に進んでいます。

## 7 中期財政計画 (策定方針と概要)

中期計画の目標の達成と学園運営の更なる改善を図るため、次の方針のもと、中期財政計画を策定しました。

### <策定方針>

- 補助金制度など、現行の各種制度を前提に、国の施策や改革の動向始めとする本学を取り巻く環境についての十分な把握と予想の下に策定。
- 学校法人は全体として総合力を発揮するべく政策的な財政運営を行うものであるが、各学校園が財政的自立を図ることは財政規律を維持した学校運営の観点から重要であり、予算編成で行っている各学校園の独立採算の考え方により策定。
- 学納金の改定等を視野に入れた収入対策と施設建設計画に基づく2号金組み入れ、教育改革の着実な実施のための重点的経費の計上と、その他の支出については必要最小限の経費の見積りによる積算による策定。
- 中期計画内で、学園全体の人事政策方針を策定することとしているが、現段階での改組・収容定員の変更を考慮した教職員数による策定。
- 単年度ごとの堅実な財政運営を基調とした予算編成を行う必要から、この中期財政計画は、その実施を基本姿勢としながらも、将来の予算編成を拘束するものとはしない。また、本学を取り巻く社会経済環境は極めて流動的であることから、必要に応じて見直す。

<中期財政計画 (概要) > H30.10.26 現在

資金収支

(単位: 百万円)

区 分	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度	33年度
収 入	6,725	6,463	6,430	6,355	6,986	6,229
支出(翌年度繰越支払資金を除く。)	6,725	6,463	6,430	6,355	6,986	6,229
翌年度繰越支払資金	2,674	2,769	2,908	2,716	2,469	2,699

特定資産

(単位: 百万円)

教育施設設備特定資産	1,832	2,067	1,981	2,207	1,694	2,108
減価償却特定資産	783	788	788	748	748	703
退職給与特定資産	532	434	455	389	357	380

学校法人比治山学園 中期計画（平成28年度から平成33年度）

H31.2.8 現在

1. 学校法人比治山学園法人事務局 中期計画（平成28年度から平成33年度）

建学の精神
「悠久不滅の生命の理想に向かって精進する」人間を育成する

ミッション
教育基本法及び学校教育法に従い、悠久不滅の生命の理想に向って精進する豊かな愛情と科学的知性をそなえた心身共に健康な人間を育成するため、理事会のガバナンス機能の向上等を図り、評議員会と併せてその活性化を進める。また、学校法人として、各部門の責任感を持った運営を促進しながら、同時に、学校法人として統一感を持ったマネジメント機能の向上を図る。

ビジョン（6年後の目指す姿）
<p>(1) 理事会が、そのガバナンス機能を適切に発揮し、活性化している。</p> <p>(2) 評議員会が、諮問機関としての役割を適切に発揮し、活性化している。</p> <p>(3) 各部門が、部門ごとの責務を自覚したマネジメントが実現しているとともに、学校法人として統一感・一体感を持ったマネジメント機能が向上している。</p> <p>(4) 開学80周年記念事業が円滑に実施され、新たに90周年に向けた取組がスタートしている。</p>

ビジョン達成のための重点目標	
ビジョン	重点目標
(1) 理事会が、そのガバナンス機能を適切に発揮し、活性化している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事会及び理事会運営の在り方の検討と実施</li> <li>・理事会の最終意思決定機能・各部門の運営状況の把握・チェックとその後のアクション機能を補完していく理事会の下部組織体制の検討と実施</li> <li>・理事会が各部門の運営状況の把握・チェックをしていくためのシステムの構築の検討と実施</li> <li>・理事会運営の透明性と説明責任、各部門の運営の透明性と説明責任を果たすための積極的情報公開と、理事・教職員間の情報共有の推進</li> <li>・理事研修の継続的实施と理事・評議員必携の充実</li> </ul>
(2) 評議員会が、諮問機関としての役割を適切に発揮し、活性化している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学園全体での積極的情報公開の推進</li> <li>・理事・評議員必携の充実</li> </ul>
(3) 各部門が、部門ごとの責務を自覚したマネジメントが実現しているとともに、学校法人として統一感・一体感を持ったマネジメント機能が向上している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校法人全体として歳入確保・歳出削減の取組の推進体制の構築と検討、実施 (学納金改定基本方針策定、資産運用の見直し検討、寄附金募集システムの確立、統一的調達や外部委託等の推進による歳出削減検討など)</li> <li>・人事政策方針の検討、策定、実施 (総人件費抑制、定員管理計画、教職員育成等)</li> <li>・からまつ学寮の存廃を含めた在り方検討</li> </ul>
(4) 開学80周年記念事業が円滑に実施され、新たに90周年に向けた取組がスタートしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備（実行）委員会の設置と記念事業の検討、実施</li> <li>・募金推進委員会の設置、活動</li> </ul>

## 2. 比治山大学 中期計画（平成28年度から平成33年度）

建学の精神
「悠久不滅の生命の理想に向かって精進する」人間を育成する
ミッション
<p>私たちは、建学の精神のもと、学生の教育に重点を置く大学として、豊かな人間性を培い、生きる力としての汎用的能力（自立・想像・共生・創造）を育み、深く専門の知識及び技能を身につけさせることにより、社会や時代の求める専門職業人を育成し、生命の尊厳と永続性という視点から、グローバル時代を見据え、地域と共生しながら、持続可能な社会の発展に貢献することを使命とする。</p>
ビジョン
学生が主体的・能動的に学び、学内外から卓越した教育機関として評価される高等教育拠点となる。
<p>広くて深い教養に裏打ちされた豊かな人間性を培い、汎用的能力（自立・想像・共生・創造）を育み、グローバル化し急激に変化する21世紀に求められる多様文化適応力を身に付けさせ、地域社会や世界の発展に貢献できる幅広い職業人及び専門知識を生かした専門職業人として、中核的人材を育成する。</p>
個別ビジョン
<p>(1) 教育改革ビジョン (教学)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル化し急激に変化する21世紀に求められる多様文化適応力を身に付け、地域社会や世界の発展に貢献できる幅広い職業人及び専門知識を生かした専門職業人として、中核的人材を育成する。</li> <li>・学生の自己内外からのニーズに応じ主体的・能動的に学ぶことができる卓越した教育を推進し、社会に出た後も学び続けることができる人材を育成する。</li> <li>・3つのポリシーに基づき、広くて深い教養に裏打ちされた豊かで個性輝く人間性と、高度な専門の知識及び技能を修得させる。</li> <li>・汎用的能力（自立・想像・共生・創造）を育成する。</li> <li>・学生や保護者、企業、地域等広く社会と連携して教育の質的向上を図る。</li> <li>・高大接続等一体改革を推進する。</li> </ul> <p>(キャリアガイダンス・支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生を社会的・職業的に自立させるとともに、学生の自己実現を支えるキャリアガイダンス・支援を充実する。</li> </ul> <p>(学生支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の自己成長と人間力形成のため、正課外活動への積極的参加を促す。</li> <li>・学生の夢や志が実現でき、学生が大学に居たくなるような、大学の活動・文化・環境・支援体制を整備する。</li> <li>・経済的支援の多様化を図り、教育的効果のある制度を充実する。</li> </ul> <p>(入試広報)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県のみならず幅広く、意欲的で質の高い学生が集うよう積極的に情報発信する。</li> <li>・高大接続等一体改革を推進する。（再掲）</li> </ul>
<p>(2) 研究活性化ビジョン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教員のアカデミックな研究を尊重し、比治山大学の卓越した教育を支える研究成果の実現を推進する。</li> </ul>
<p>(3) 地域貢献ビジョン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の教育研究の成果を活用し、地域と連携する形で地域社会に貢献する。</li> <li>・学生や保護者、企業、地域等広く社会と連携して教育の質的向上を図る。（再掲）</li> <li>・地域に根差した教育と地域住民や企業などのニーズに対応した生涯学習を推進する。</li> </ul>
<p>(4) 国際化ビジョン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界に開かれた大学になる。</li> <li>・世界から意欲的で質の高い学生が集い、多様な学びの場が醸成される環境を整える。</li> <li>・地域の求めるグローバル人材を育成し、地域に貢献する。</li> <li>・広島に位置する大学として、国内外での交流を通じて平和の実現に貢献する。</li> </ul>
<p>(5) 基盤整備ビジョン (大学教育の質保証)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのポリシーを起点とする大学教育の質の保証を担保するため、IR機能を強化した教学マネジメント体制を確立するとともに、継続的な自己点検・評価とPDCAサイクルの実効性を確保することにより、内部質保証を機能させる。</li> <li>・コンプライアンスを徹底する</li> <li>・学部等の改組を含む教育組織の見直し案を検討し実現する。</li> </ul> <p>(施設整備・環境整備計画)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で安心して学べるキャンパス（キャンパス整備マスタープラン）を実現する。</li> </ul> <p>(広報、情報公開とアカウンタビリティ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の情報を大学ポータルやウェブサイト積極的に公開し、ステークホルダーの理解を深めるとともに、改善に向けた意見を得る。</li> <li>・広島県のみならず幅広く、意欲的で質の高い学生を確保するための広報を推進する。</li> </ul> <p>(財政基盤の安定と機動的な意思決定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機動的な意思決定システムを構築し、ガバナンス体制を確立する。</li> <li>・中・長期的な計画に基づく、効率的かつ安定した財政基盤を確立する。</li> </ul>

### 3. 比治山大学短期大学部 中期計画（平成28年度から平成33年度）

建学の精神
「悠久不滅の生命の理想に向かって精進する」人間を育成する
ミッション
<p>私たちは、建学の精神のもと、学生の教育に重点を置く大学として、豊かな人間性を培い、生きる力としての汎用的能力（自立・想像・共生・創造）を育み、広く専門の知識及び技能を身につけさせることにより、地域のニーズに応える職業人を育成し、生命の尊厳と永続性という視点から、グローバル時代を見据え、地域と共生しながら、持続可能な社会の発展に貢献することを使命とする。</p>
ビジョン
学生が主体的・能動的に学び、学内外から卓越した教育機関として評価される短期高等教育拠点となる。
<p>広い教養に裏打ちされた豊かな人間性を培い、汎用的能力（自立・想像・共生・創造）を育み、地域社会に求められる職業的専門性を身に付けさせ、実践力を高めていくことのできる職業人材を育成する。</p>
個別ビジョン
<p>(1) 教育改革ビジョン (教学)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絶えず新たな課題に直面する地域社会に求められる職業的専門性を身に付け、実践力を高めていくことのできる職業人材を育成する。</li> <li>・学生の自己内外からのニーズに応じ主体的・能動的に学ぶことができる卓越した教育を推進し、社会に出た後も学び続けることができる人材を育成する。</li> <li>・3つのポリシーに基づく、広い教養に裏打ちされた豊かで個性輝く人間性と、専門の知識及び技能を修得させる。</li> <li>・汎用的能力（自立・想像・共生・創造）を育成する。</li> <li>・学生や保護者、企業、地域等広く社会と連携して教育の質的向上を図る。</li> <li>・高大接続等一体改革を推進する。</li> </ul> <p>(キャリアガイダンス・支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生を社会的・職業的に自立させるとともに、学生の自己実現を支えるキャリアガイダンス・支援を充実する。</li> </ul> <p>(学生支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の自己成長と人間力形成のため、正課外活動への積極的参加を促す。</li> <li>・学生の夢や志が実現でき、学生が大学に居たくなるような、大学の活動・文化・環境・支援体制を整備する。</li> <li>・経済的支援の多様化を図り、教育的効果のある制度を充実する。</li> </ul> <p>(入試広報)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県のみならず幅広く、意欲的で質の高い学生が集うよう積極的に情報発信する。</li> <li>・高大接続等一体改革を推進する。（再掲）</li> </ul>
<p>(2) 研究活性化ビジョン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教員のアカデミックな研究を尊重し、比治山大学短期大学部の卓越した教育を支える研究成果の実現を推進する。</li> </ul>
<p>(3) 地域貢献ビジョン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の教育研究の成果を活用し、地域と連携する形で地域社会に貢献する。</li> <li>・学生や保護者、企業、地域等広く社会と連携して教育の質的向上を図る。（再掲）</li> <li>・地域に根差した教育と地域住民や企業などのニーズに対応した生涯学習を推進する。</li> </ul>
<p>(4) 国際化ビジョン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界に開かれた大学になる。</li> <li>・世界から意欲的で質の高い学生が集い、多様な学びの場が醸成される環境を整える。</li> </ul>
<p>(5) 基盤整備ビジョン (大学教育の質保証)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのポリシーを起点とする大学教育の質の保証を担保するため、IR機能を強化した教学マネジメント体制を確立するとともに、継続的な自己点検・評価とPDCAサイクルの実効性を確保することにより、内部質保証を機能させる。</li> <li>・コンプライアンスを徹底する。</li> <li>・学部等の改組を含む教育組織の見直し案を検討し実現する。</li> </ul> <p>(施設整備・環境整備計画)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で安心して学べるキャンパス（キャンパス整備マスタープラン）を実現する。</li> </ul> <p>(広報、情報公開とアカウンタビリティ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の情報を大学ポータルやウェブサイト積極的に公開し、ステークホルダーの理解を深めるとともに、改善に向けた意見を得る。</li> <li>・広島県のみならず幅広く、意欲的で質の高い学生を確保するための広報を推進する。</li> </ul> <p>(財政基盤の安定と機動的な意思決定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機動的な意思決定システムを構築し、ガバナンス体制を確立する。</li> <li>・中・長期的な計画に基づく、効率的かつ安定した財政基盤を確立する。</li> </ul>

#### 4. 比治山女子中学・高等学校 中期計画（平成28年度から平成33年度）

＜建学の精神＞
「親心に応えて悠久不滅の生命の理想に向かって精進する」人間を育成する。

＜ミッション＞
<p>(1) 「親心に応えて悠久不滅の生命の理想に向かって精進する」という「建学の精神」と「五訓」である「正直、勤勉、清潔、和合、感謝」を基礎に、知・徳・体を備え知性・気品・慈愛に満ち溢れる心豊かな人間性を有する女性を育成する。</p> <p>(2) 生涯にわたって、社会の変化に対応できる幅広い力を持ち、グローバル社会に貢献できるための生き方・在り方について自ら考え、判断し、行動することができる女性を育成する。</p>

＜ビジョン（6年後の目指す姿）＞
<p>(1) 感性や社会性を身につける学びを通して、ひとりの人間としての確かな土台をつくりあげるとともに、生徒の学力を着実に伸ばし、高い進路目標を達成している。</p> <p>(2) 学習活動、部活動、学校行事等を通じて、自らの力で人生を切り拓き、豊かな感性と感謝の心を兼ね備えた女性を育成している。</p> <p>(3) 比治山の女子教育のブランドイメージが高まり、生徒、保護者、教育関係者から信頼され存在感のある学校になっている。</p> <p>(4) 中期収支見込みの改善に向け、経営改革の取組を着実に進めている。</p>

＜ビジョン達成のための重点目標＞	
ビジョン	重点目標
(1) 感性や社会性を身につける学びを通して、ひとりの人間としての確かな土台をつくりあげるとともに、生徒の学力を着実に伸ばし、高い進路目標を達成している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統文化や豊かな自然に触れることを通して、しなやかな思いやりの心を育てる。</li> <li>・ 基礎学力の確実な定着と、それを基盤とした更なる学力向上に取り組む。</li> <li>・ 大学入試改革に備えた教育内容づくりに取り組む。</li> <li>・ 特進、進学、英語の3コースの特色ある教育内容づくりに向けカリキュラムの見直しを進める。</li> <li>・ 教職員の指導力の向上を図る。</li> </ul>
(2) 学習活動、部活動、学校行事等を通じて、自らの力で人生を切り拓き、豊かな感性と感謝の心を兼ね備えた女性を育成している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グローバル化に対応できる人材育成のための教育内容の充実を図る。</li> <li>・ 学習活動、部活動、学校行事等を通じて、比治山の女子教育の伝統を踏まえ、躰や道徳を基盤とした人間教育を実践するとともに、規範意識を向上させる。</li> <li>・ ICTの活用などにより教育内容の特色づくりを進める。</li> <li>・ 比治山大学との高大連携を推進する。</li> </ul>
(3) 比治山の女子教育のブランドイメージが高まり、県内の女子生徒、保護者、教育関係者から信頼され存在感のある学校となっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンプライアンスを徹底し、教職員の服務規律を確立する。</li> <li>・ 入学者数の確保に努める。</li> <li>・ 施設・設備の改修を通して、本校の魅力をより高める取組を進める。</li> <li>・ 部活動の充実を図るとともに、その成果等について効果的な広報に努める。</li> <li>・ 地域貢献を積極的に行い、地域から信頼される学校づくりに努める。</li> </ul>
(4) 中期収支見込みの改善に向け、経営改革の取組を着実に進めている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中期財政計画、定員管理計画の実施</li> <li>・ 学納金引上げ等による収入確保対策の実施</li> </ul>

5. 比治山大学短期大学部附属幼稚園 中期計画（平成28年度から平成33年度）

建学の精神
「悠久不滅の生命の理想に向かって精進する」人間を育成する

ミッション
”命を大切に” ”感動する” ”しなやかな” を柱として、「いきいき・のびのび・どきどき」をモットーに、基本的な生活習慣・態度を育て、豊かな心情や思考力を養い、意欲や思いやりのある子どもを育てる。

ビジョン（6年後の目指す姿）
<p>(1) 大学・短期大学部の附属幼稚園として、先進的な教育・研究を実践すると共に、学生の実習と多様な研究協力の場を提供している。</p> <p>(2) 子育て支援事業を充実させ、地域になくはない園へと発展している。</p> <p>(3) 安心・安全、自然環境豊かな幼児教育の場として相応しい環境づくりに努めている。</p> <p>(4) 定員確保に努め、財政の基盤を確立している。</p>

ビジョン達成のための重点目標	
ビジョン	重点目標
(1) 大学・短期大学部の附属幼稚園として、先進的な教育・研究を実践すると共に、学生の実習と多様な研究協力の場を提供している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点目標を掲げての研究の実施</li> <li>・英語活動の充実</li> <li>・ことばの力を育てる教育の実践（絵本の読み聞かせ活動を通して）</li> <li>・自然体験活動を通して科学性の芽生えや、豊かな人間性を育てる教育の実践</li> </ul>
(2) 子育て支援事業を充実させ、地域になくはない園へと発展している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園児クラス・預かり保育のさらなる充実</li> <li>・学園創立80周年記念事業の実施</li> </ul>
(3) 安心・安全、自然環境豊かな幼児教育の場として相応しい環境づくりに努めている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設環境整備（南園舎）</li> <li>・「さくらの森」等、自然環境の整備</li> <li>・ビオトープの観察会の実施と維持管理</li> </ul>
(4) 定員確保に努め、財政の基盤を確立している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報活動の充実とオープンキッズガーデンの開催</li> </ul>